

## 実施概要

### 1. 名称 または課題名テーマ等

日本における大腿骨近位部骨折の適正治療を目指したグローバルデータベースの参加

### 2. 実施責任者(当院)

所属： 整形外科

氏名： 岸田 俊二

#### 共同実施の場合は代表機関 及び 代表者名

機関名：NPO 法人日本脆弱性骨折ネットワーク (FFN-Japan)

代表名：理事長 松下 隆

### 3. 分担実施者

所属： 整形外科

氏名：上野 啓介

### 4. 実施対象者

聖隷佐倉市民病院にて大腿骨近位部骨折の治療を受け、且つ個別に同意を得られた方。

### 5. 実施の必要性

脆弱性骨折ネットワーク (Fragility fracture network : FFN)では国際的データベースを作製し、大腿骨近位部骨折治療の改善、進歩への改革を実施している。その結果、英国など複数の国では大腿骨近位部骨折発生率の低下や医療費の削減効果も報告されるに至っている。

FFN-Japan では国際比較を念頭に置いて、FFN 共通の Minimum Common Dataset を用いたデータベースを作製して、病院間、地域性、さらに国際的な比較を行い、我が国の治療の特色や課題について検討する。日本における大腿骨近位部骨折の適正治療、二次骨折予防の徹底を実現し、海外での実施モデルを参考にして国家的に診療報酬に反映されることで脆弱性骨折の減少を目指す。

### 6. 実施等によって生ずる個人への影響と医学上の貢献の予測

患者情報の詳細な検討とデータの集約化により、大腿骨近位部骨折治療における我が国の問題点や課題が明確にされる。

その結果とすでに成果を示している欧米のデータとの比較から、より良い診療体制の構築と、診療報酬への反映が提案できると思われる。

### 7. 対象者、関係者等からの問合せ先(当院)

連絡先番号：2367

担当者氏名： 岸田 俊二

対応時間：9時から17時

#### 共同実施施設において専用窓口がある場合

特定非営利活動法人日本脆弱性骨折ネットワーク事務局

〒950-3304 新潟県新潟市北区木崎 761 番地

TEL:025-368-7255 FAX:025-368-7256

#### ※ご注意

対象者とは、個別に同意された方です。  
お問合せは、同意された方と関係者の  
みで、その他の方へのご対応はでき  
ませんので、予めご了承ください。